

キャリア教育だより

平成31年3月4日
第7号(通算87号)
高校教育課

平成31年3月卒業予定者の就職内定状況（1月末現在・高校教育課調べ）

平成31年1月末現在の就職内定状況がまとまりましたのでお知らせします。
宮城県内高校生の1月末現在の就職内定状況は、卒業予定者19,667人、就職希望者4,511人に対し就職内定者4,279人の94.9%となり、前年度並みの高い水準となっています。うち県内希望者は79.9%、県外希望者は20.1%と、県内就職が約8割となっており、昨年と同様の傾向となっています。
宮城労働局の発表では、県内の高卒求人も順調に増加し、12月末時点で11,426人となり、前年同月より5.0%増加しました。過去の12月末時点との比較では、平成8年3月卒（10,195人）以降、最も高い水準となっております。就職未内定の皆さんは、保護者の方や担任・進路指導部の先生等に相談し、少しでも早く内定が得られるよう情報収集に努めてほしいと思います。

みやぎ高校生フォーラムが開催されました

みやぎ高校生フォーラムが、県庁講堂及び県民ロビーを会場に行われました（平成31年1月26日（土））。本事業は、日々の学習や体験等を通じて培った志や将来への思いを、テーマ「私たちの志と地域貢献」に沿った発表や意見交換をとおして共有し、自らが社会で果たすべき役割を考える機会とすることを目的としています。各校のポスターセッションやパネルディスカッションの他、以下の発表がありました。

地域貢献活動の発表			
	学校名	発表者	テーマ
1	一迫商業高校	日野 愛也 門伝 将吾	地域に貢献～一迫商業の果たすべき役割は何か？～
2	気仙沼高校	草野 慧 三浦 七海	地域と連携したESDの実践
意見発表「私の志」			
	学校名	発表者	テーマ
1	仙台二華高校	盧 優慈	「人権を擁護・促進するために、私達は国連と共に何をすべきか。 -自分らしさ-」
2	加美農業高校	長沼 佑弥	「千代の田園 ～自然栽培の普及を目指して～」
3	田尻さくら高校	西塚 莉子	「つまずいた先」



松島高校が文部科学大臣賞を受賞しました

松島高校は、県内の観光資源を学習素材とした、観光ボランティアガイドなどの活動を通し、地域や外部機関と連携したキャリア教育を実践してきました。その活動は、「コミュニケーション能力の向上」や「おもてなしの心」の育成につながっています。また、地域の小・中学校と連携した活動も活発に行っており、これまでの活動が評価され、この度、「第12回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」を受賞しました。



観光ボランティアガイドの様子